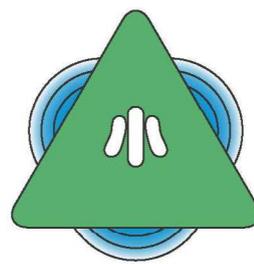


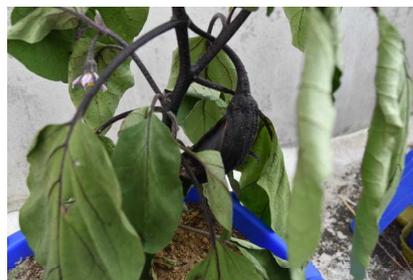
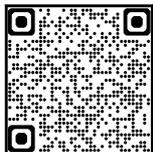
鳥海の子

～明るく・かしこく・たくましく～

令和7年度 学校報 No.15 文責 校長 吉田 **
コミュニティ・スクールだより
由利本荘市立鳥海小学校 令和7年7月2日



HP
用
コ
ー
ド



鉢植え&露地栽培 すくすくと生長

各学年の子どもたちが植えて育てている野菜たちが、毎朝の水やりと天候のお陰で順調に大きく育っています。子どもたちは、登校すると真っ先に学年の畑や自分の鉢植えした野菜に、欠かさず水やりをしてくれています。「本当に偉いなあ！」と感心させられる毎日です。「雨降りで今日は水やりをしなくていいからラッキー！」などと言う子がいないことがすごいと思うのです。きっと、家で様々なお手伝いをしているから、面倒くさがらないんだろうなあと感じています。そうした心を大事にしていきたいものです。



また、1年生と2年生の教室入口には「七夕」が飾られています。願い事を書いた短冊を見てみると・・・

- 家族が幸せになりますように
- ママが怪我をしませんように
- プールで潜れるようになりますように
- ピアノが上手になりますように
- 英語をがんばりたいです
- 字が上手になりますように

- 世界中の人や家族が長生きしますように
- 家族と仲良く暮らせますように
- 野球が上手になりますように
- 友だちといっぱい遊べますように
- みんなと仲良しになれるように
- 野菜を食べることができるよう

似ている願い事もありましたので、全員分を紹介したわけではありませんが、私たち大人が忙しさのあまりに忘れていた大事なこと（感性、思いやる気持ち、一途な気持ち、直向きな姿勢、健気で純朴な心）を、子どもたちが気付かせてくれます。「教育は共育」とも言われるのですが、まさに子どもたちから教わり、ハッとさせられ、大人だって一緒に成長していかなくちゃと、元気や勇気をもらいます。とってもありがたいことです。だからこそ、子どもたちが安心・安全な気持ちで学校生活を送り、「学校が楽しい」と心の底から感じてもらえるように、夏休みを迎えるまで7月も職員一同がんばっていきます。

昨日の登校時に「社会を明るくする運動」が行われました



7月1日（火）の朝に鳥海地域社明協力員の方々が、子どもたちにハンカチ、ポケットティッシュ、消しゴム、蛍光ペンをセットにして手渡ししながら「犯罪・非行の防止と立ち直りの支援に対する理解と、人は変われると信じて支え合い、明るい地域社会の実現」を呼び掛ける運動を行っていただきました。



また、保護司である村山**様より、「幸福の黄色い羽根」が描かれた石破首相からのメッセージ文を代読されながら手渡ししていただきました。人の命を奪う事件や事故が起こる背景には、必ず原因があるわけですが、そうした悲しい出来事の一つでも減らしていくには何が必要なのか、ど

んな心をもつ人になればよいのか、私たちにどんなことができるのか。こうしたことを子どもたちと一緒に考える時間も、学校として極めて大切なことと考えます。

3・4年生の「そばの種まき」に向け、畑の準備も着々と

7月16日（水）に3・4年生の子どもたちが、総合的な学習の時間を使って毎年行っている「そば打ち体験」に向け、種まきを行う予定です。

以前、畑周辺の草刈り作業を直根地区の栄寿会、鳥海スクサポ倶楽部、西松建設の皆様が行ってくださったことをご紹介いたしました。今回は、西松建設様のご理解とご協力により、畑の周りを重機で掘り起こし、コンクリートのU字溝を埋設する下準備を行ってくださっております。児童及び職員一同、ご協力に衷心より感謝いたします！

